

ユーロセラミックファンヒーター

取扱説明書 (保証書付)

C120LJ



ご使用の前に

この商品を安全に正しく使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

この取扱説明書には保証書がついておりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

もくじ

- 安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 各部のなまえ、設置の方法、運転のしかた・・・・・・ 3
- お手入れのしかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 保管のしかた、電源コードの点検、故障診断・・・・・・ 5
- アフターサービス、仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

【安全上のご注意】

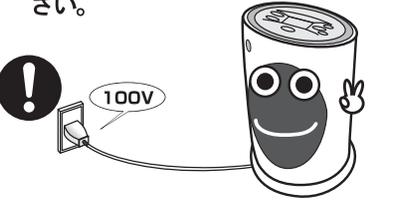
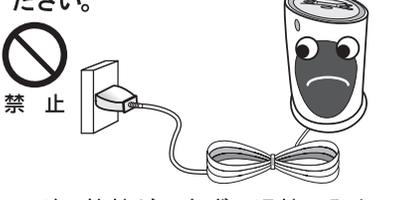
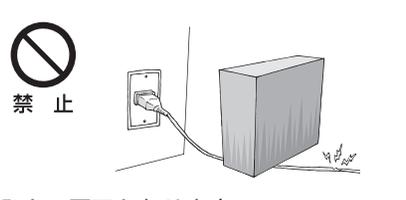
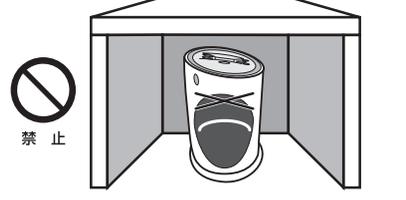
- この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するための重要な情報です。記載事項（図記号等による表示）を必ずお守りください。
- 注意事項は誤った取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分しています。

 警告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■図記号の例

 高温注意	 分解禁止	
△の記号は、注意(警告を含む)をうながす事項を示しています。	⊙の記号は、してはいけない行為(禁止事項)を示しています。	●の記号は、しなければならない行為を示しています。

⚠ 警告

<p>■電源は、100Vの壁のコンセントに電源プラグを直接に差し込んでください。</p>  <p>200Vに接続すると、発火のおそれがあります。</p>	<p>■延長コードやマルチタップは絶対に使用しないでください。</p>  <p>コードやプラグ等が過熱して発火することがあります。</p>	<p>■電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差し込んでください。また、差込口のゆるいコンセントは使わないでください。</p>  <p>過熱により発火するおそれがあります。</p>
<p>■電源コードを本体に巻付けたり掛けたりしないでください。</p>  <p>熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。</p>	<p>■コンセントが近くにあってもコードの長さが余っても、絶対に束ねないでください。</p>  <p>コードの放熱ができず、過熱・発火の原因となります。</p>	<p>■コードに重い物を載せたり、傷付けたりしないでください。</p>  <p>発火の原因となります。</p>
<p>■暖房中は幼児を放置しないでください。必ず保護者が監視してください。</p>  <p>高温の吹出口等に触らせないように配慮願います。</p>	<p>■本体の上・前後・左右に十分な空間を設けて設置してください。特に、カーテン・コンセント・壁・家具・家電製品等にはご注意ください。</p>  <p>火災・変形・変色・故障等の原因となります。</p>	<p>■押し入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。</p>  <p>故障や熱変形等の原因になります。</p>

■コンセントのすぐ下では使用しないでください。



禁止



熱で電源コードを傷め、火災の原因となります。

■布団や洗濯物などを掛けないでください。



禁止



過熱により火災につながる恐れがあります。

■お風呂、シャワー、などの水のかかるおそれのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。



水ぬれ禁止



水滴の付着や結露により絶縁の劣化をもたらす、感電の原因となります。

■犬・猫など、ペットの暖房用には使用しないでください。



禁止

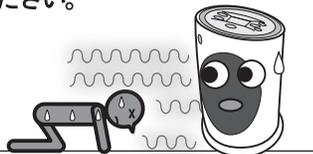


歯や爪で電源コードを傷付けたり、排泄物が絶縁劣化を起こして、発火の原因となります。

■就寝するなど、長時間にわたってヒーターの直前に居ることのないようにしてください。

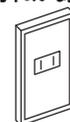


禁止



熱中症や低温ヤケドの恐れがあります。幼児や泥酔された方には特に注意してください。

■シーズンオフや長時間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。また、プラグとコンセントの表面に汚れがあれば除去してください。



Cleaning

トラッキングによる発火や意図せぬ通電を防止するためです。トラッキングとはプラグの二つの刃の間に汚れ、湿気などによりショートすることです。

■修理技術者以外の方は、分解・修理を行わないでください。

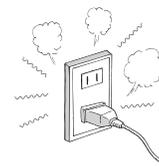


分解禁止

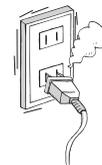


誤った修理を行なうと、発火や感電のおそれがあります。※電源コードが破損した場合は、コード交換や修理は危険を防止するために製造者もしくは専門業者に依頼すること。

■次のような場合には直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理の依頼等を行なってください。



コードやプラグが熱い。



コードを動かすと電源が切れる。(または、電源が入る。)

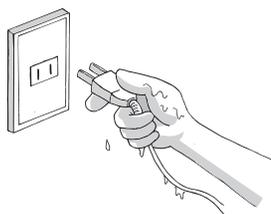
使用し続けると発火のおそれがあります。

⚠ 注意

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行わないでください。

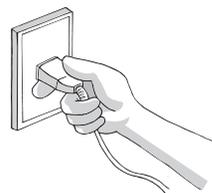


ぬれ手禁止



感電のおそれがあります。

■電源コードをコンセントから抜く場合には、必ずプラグを持って抜いてください。



コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火する原因となります。

■外装の隙間から、異物を差し込まないでください。



禁止



感電や故障の原因となります。

■温風の吹出口は高温になります。使用中は手で触れないでください。



高温注意



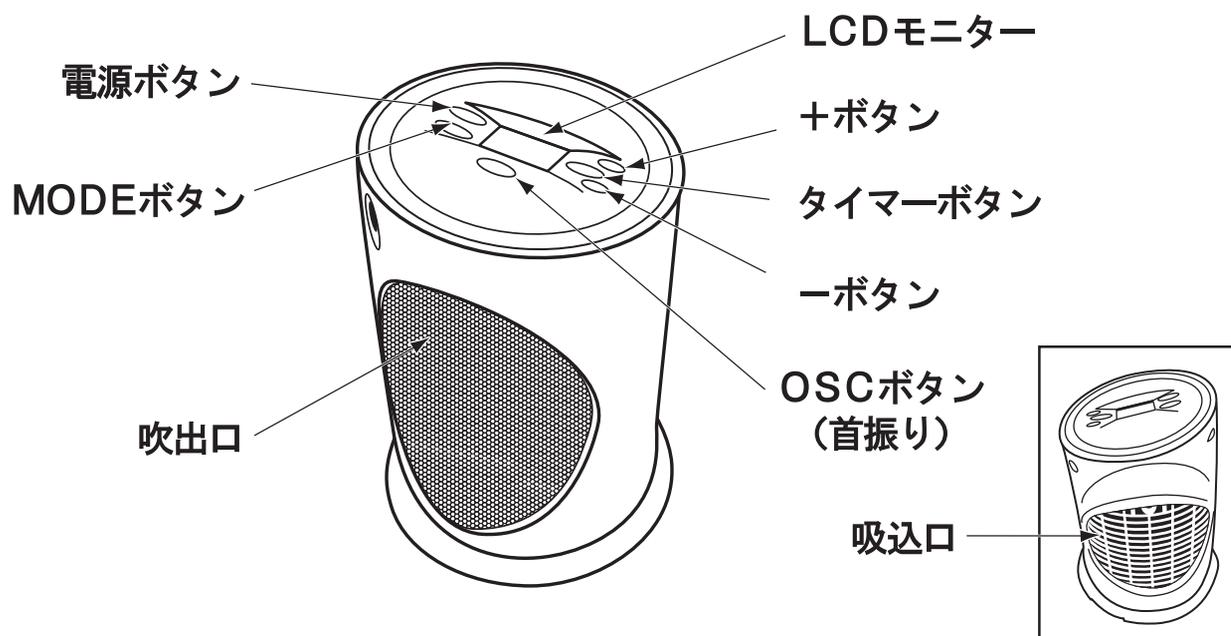
幼児が触らないよう、注意願います。お手入れの際には、十分に冷えるまで触らないでください。

■据付は、水平で平らな場所に正しく置いてください。



倒れるとケガをするおそれがあります。倒しての使用では、火災の原因となります。

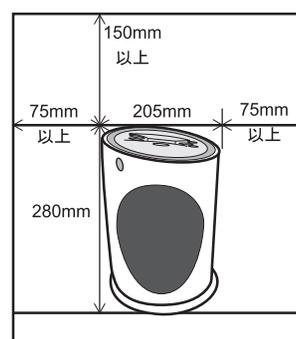
各部のなまえ



設置の方法

設置

平らで安定した場所に設置してください。
上方及び左右には十分なスペースを設けてください。
棚の下などのように奥まった場所には設置しないでください。



運転のしかた

電源接続

※運転する前に吸込口のフィルターがしっかり取付けられていることを確認してください。
フィルターを使用しないと内部にホコリが付着して故障の原因となります。
電源プラグを壁のコンセントにしっかりと差し込みます。
延長コード類は絶対に使用しないでください。
長期間ご使用にならない場合には、電源プラグをコンセントから抜いてください。

運転方法

電源ボタンを押すと、運転します。運転を開始すると、LCDモニター左上に現在の室温（吸込み空気温度）と中央にファンの回転を示す❁が表示されます。もう一度電源ボタンを押すと停止します。

運転方法は MODE ボタンを押すことによって、送風運転→手動弱運転→手動強運転→自動運転の 4 種類の運転モードを選択できます。

※ヒーター運転停止後、20 秒間ヒーター冷却機能が作動します。

① 送風運転

MODE ボタンを押すと LCD モニター左下に❁が表示され、送風運転となります。

② 手動ヒーター弱運転

MODE ボタンを押すと LCD モニター左下に🔥が表示され、手動ヒーター弱運転となります。

③ 手動ヒーター強運転

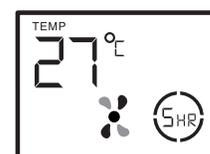
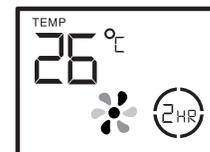
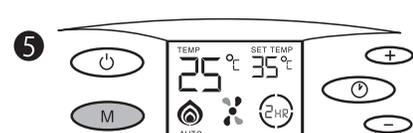
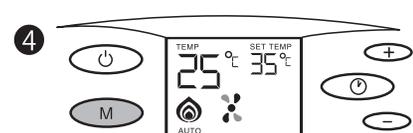
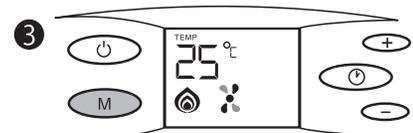
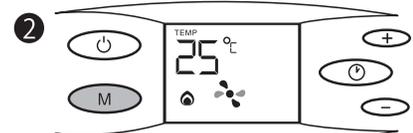
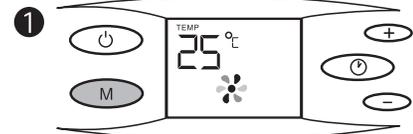
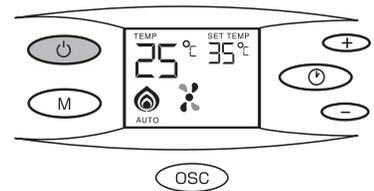
MODE ボタンを押すと LCD モニター左下に🔥が表示され、手動ヒーター強運転となります。

④ 自動ヒーター運転

MODE ボタンを押すと LCD モニターに AUTO、右上に SET TEMP が表示され、自動ヒーター運転となります。自動運転では+ボタンと-ボタンで設定温度を調節できます。設定温度に応じて、ヒーターが運転・停止します。設定温度は 5℃～35℃までの範囲で設定が可能です。

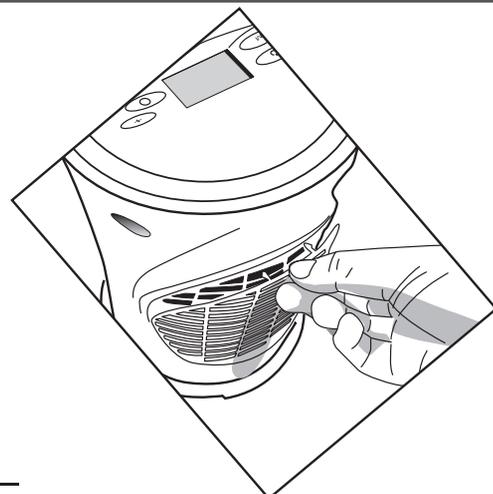
⑤ オフタイマー設定

タイマーボタンを押すと LCD モニターに 1HR と表示され、設定時間に合わせ、ヒーターが停止します。タイマーボタンを押すことで停止する時間を設定できます。タイマー設定は 1 時間毎に設定でき、1 時間～8 時間の範囲で設定できます。



お手入れのしかた

- 1 電源プラグをコンセントから抜き、各部が十分に冷えてからお手入れを行ってください。
- 2 柔らかな布に水を含ませ、固く絞ってから拭いてください。
- 3 汚れがとれないときには薄めた中性洗剤を使用してください。
- 4 クレンザー・シンナー等は表面を傷つけます。
- 5 吹出口や周辺部には絶対に水がつかないように注意してください。
- 6 吸込口のフィルターは定期的に掃除機等でホコリを取り除いてください。



保管のしかた

- 1 ほこりが入らないように、ポリ袋のカバーなどをお使いください。
- 2 ホコリの少ない、乾燥した場所で保管してください。

電源コードの点検

- 1 時々ご使用中に電源コードの安全点検を行ってください。
- 2 下記の症状の場合には使用を中止してください。発火の恐れがあります。
 - ①電源コードが熱い。
 - ②電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする。
- 3 修理は必ず販売店または当社へ依頼してください。誤った修理は火災につながります。

故障診断

症 状	点検・原因	処 置
電源が入らない	プラグの外れ ブレーカー落ち	正しく差し込む 原因を調べてから復旧させる
部屋の暖まり方が不十分	カーテンや家具等で空気の流れが阻害されていないか 部屋が大き過ぎる すきま風 室温設定が低い（自動運転） フィルターが汚れている	障害を取り除く 置き場所の変更 補助暖房を追加 すきま風の防止 室温設定を上げる フィルターを清掃する
異臭	初めての使用時は、ニオイを感じることもある	1日程度の使用で解消する
電源プラグが熱い	プラグの異常→使用中止 コンセントの異常→使用中止	電源コードの交換(当社へ依頼) コンセントの修理 (電気工事店へ依頼)
電源コードが熱い コードを動かすと電源が入/切する	電源コードの半断線→使用中止	電源コードの交換 (当社へ依頼)
ブレーカーが働く	契約電流以上の電気を使用	接続機器を減らす 契約電流を増やす

上記のことを調べても原因がわからない場合には、販売店又は当社へご連絡ください。
電源コードが破損した場合の交換は、安全のために当社もしくは販売店、または同等の技術をもつ事業者へ依頼してください。
不適切な処理は、発火の原因となります。

アフターサービス

- 1 使用中に異常が生じた場合には、故障診断に従って調べていただき、なお異常があるときは電源プラグを抜いてお買上の販売店または当社へご相談ください。
- 2 保証期間内の修理については、保証書に基き無料で行ないます。
- 3 保証期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合にはお客様の要望により有料で修理いたします。
- 4 この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- 5 販売店または当社へご相談される場合には、下記の内容をご連絡ください。
 - ① 品名、品番
 - ② 症状
 - ③ お買上年月日（保証書に記入）
 - ④ お客様名、ご住所、電話番号

お客様相談窓口〈受付時間：平日9時～17時〉



TEL 0120-583-570 FAX 011-783-7747

〒007-0846 北海道札幌市東区北46条東17丁目2番23号

株式会社ディンプルックス・ジャパン 家電カスタマーサービス部

ホームページ <http://www.dimplex.jp/>

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

(株)ディンプルックス・ジャパン（以下「当社」）はお客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を以下のとおり、お取り扱いします。

- ①当社は、お客様の個人情報を、本商のご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基く義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- ②当社はおお客様の個人情報を、適切に管理します。
- ③お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

仕様

製品名	ユーロセラミックファンヒーター
品番	C120LJ
適用畳数	3畳（木造住宅）～8畳（コンクリート住宅）
電源	100V 50/60Hz
タイマー	オフタイマー（1時間毎の設定、最大8時間まで）
運転モード	送風、手動ヒーター弱運転、手動ヒーター強運転、自動ヒーター運転
消費電力	1200W(600W/1200W)
安全装置	転倒時電源遮断装置、過熱防止装置
外形寸法	高280mm×幅205mm×奥行205mm
電源コード	1.9m
製品質量	1.8kg